

質問者 木村公雄

質問事項	質問の要旨
1 町長選挙への対応について	<p>平成31年3月に公表した女川町総合計画は、今後10年間に向けた町政の基本的方向性を示すものであり、同年3月5日に全会一致をもって原案可決されたものです。</p> <p>総合計画の中に掲げられている諸施策の遂行のためにも、是非4期目に立候補し町民にその信を問うべきであり、退任する私を含め町民を代表する議会議員の大多数も賛同していると思います。</p> <p>令和5年10月22日執行の町長選挙に対する対応を伺います。</p> <p style="text-align: right;">(質問の相手：町長)</p>
2 給食費の無償化は絶対に必要	<p>「政治は生活」、「町づくりは人づくり」、「人づくりは町づくり」政治の原点は人づくりだと思います。県内35市町村のうち4割の14市町村で完全、又は一部無償化を実施しています。</p> <p>町の予算ではできない程の金額ではありません。</p> <p>町内の世論を2分し、内戦とも言われた東北電力原子力発電所の誘致決議した先達の想いを踏まえ是非実現すべきであると思います。</p> <p>また、先般の婦人会と議会との懇談会においても</p>

質問者 木村公雄

質問事項	質問の要旨
3 小・中学校全国学力調査結果について	給食費の無償化を求める意見がありました。
	町長選挙に立候補する場合、公約に入れるべきと
	思いますが。
	(質問の相手：町長)
	公表できる範囲でかまいませんので、先般行われ
	た小・中学校全国学力調査結果を伺います。
	(質問の相手：教育長・担当課長)